

戦 評

大会名 第37回全日本6人制バレーボールクラブカップ男女選手県大会
(37thデザートジャパンクラブカップ)岩手県予選会

期日:平成29年6月11日
会場:花泉体育館

男子決勝戦

岡崎建設Owls 2 { 23 — 25
25 — 16
25 — 12 } 1 MASTERPIECE

試合時間 1 時間 06 分

主 審 浅利 達也

副 審 千葉 啓一

戦 評

男子決勝は昨年に続き、岡崎建設OwlsとMASTERPIECEの対戦となった。

第1セット、終盤まで一進一退の攻防が続いたが、MASTERPIECEは新加入した2番佐藤の力強いスパイクで連続ポイントを奪い、第1セットを先取する。

第2セット、ブロックからの守りに安定感の出てきた岡崎建設Owlsは5番石川、4番外崎のサーブポイント、6番橋本のブロックで中盤から拔出し、そのまま第2セットを取り返した。

第3セット、岡崎建設Owlsは前のセットの勢いのまま5番石川、16番森本のビックサーブや4番外崎の連続ブロックで一気に得点を重ね、最後は13番浜館のスパイクで粘るMASTERPIECEを突き放し2年連続5回目の優勝を飾った。

戦評者 鈴木 利宏

岩手県クラブバレーボール連盟

戦 評

大会名 第37回全日本6人制バレーボールクラブカップ男女選手県大会
(37thデザートジャパンクラブカップ)岩手県予選会

期日:平成29年6月11日
会場:花泉体育館

女子決勝戦

岩 手 { 25 — 11 } 盛岡大学クラブ
 { 25 — 13 }

試合時間 0 時間 35 分

主 審 攝待 沙由利

副 審 佐藤 尚

戦 評

昨年度全国大会3位の岩手と着実にチーム力を高めてきた盛岡大学クラブの対戦となった決勝戦。

第1セット、序盤から8番水本のサーブで盛岡大学クラブのレセプションを崩した岩手はこのまま流れに乗り、一気に第1セットを先取した。

第2セット目、巻き返しを図りたい盛岡大学クラブは6番内藤らが必死で守りを立てなおして反撃を試みるが、攻守に安定感のある岩手は、セッター佐々木が多彩なトスワークで攻撃陣を操り、必死に粘る盛岡大学クラブを押し切って3年連続3回目の優勝を収めた。

戦評者 鈴木 琴美

岩手県クラブバレーボール連盟